

流山市は、千葉県北西部に位置し、東京都心へ約20分という近さにして、豊かな緑が溢れる都市となっています。

「都心から一番近い森のまち」として、その緑ある住環境を維持しながら、「住みたい・住み続けたい街」作りを進めています。

特に、子育て環境の充実に注力しており、流山おおたかの森駅周辺等を中心に子育て世代が増加しています。

今回、Wi-Fi整備を実施した「流山本町」エリアは、流山市の中でも歴史を感じられる文化財や史跡、創業100年以上続く老舗が残っている地域で、散策にとってもお勧めの地域です。



<①白みりん発祥の地>

流山本町地域は、江戸時代後期から「白みりん発祥の地」として200年以上白みりんづくりの歴史が続いています。近年は、古民家などの歴史的建造物を改装したカフェやレストランなどがオープンしており、そこでしか味わえない、みりんを使用したご当地グルメを提供しています。

<②切り絵行灯>

文化財や史跡だけでなく、情緒ある景観を生み出しているものに、切り絵行灯があります。この切り絵行灯は地元の方々が町の活性化の為にボランティアで作成しており、現在は80基以上の行灯が夕暮れ時から流山本町をやさしく灯しています。



古民家カフェ



切り絵行灯